

あい
曖
まい
昧

ボ
ー
ダ
ー
ラ
イ
ン



R18
ADULT ONLY

成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

Circle: はすこや

橘 葵依はアイドルだ

某大手グループの
姉妹グループの一員で

いわゆる
エース

中学一年生の
頃から
アイドル活動を
行っている



夏のSUPER LIVE!
三時間スペシャル

今話題のあのグループ!
その正体について
深掘りしちゃいます!



そして そんなアイドルが今!

俺の隣で

悪態をつきながらゲームをしている……!!

あーっっっ！
今の
ラグでしょラグ！

しかもなんで
煽ってくんのよ
こいつ!!!

ロわっっっる……

橘 葵依
たちばな あおい

現在
高校三年生

職業は
学生兼
アイドル

とは言っても
俺にとつては
ただの幼馴染であつて

お互いの家は
となり同士

産まれる前から
母親同士が
仲が良かったせいか

謎の腐れ縁が
今でも続いている

たちばな あおい (18)
橘 葵依

口から文句しか
出てこねえぞ
このアイドル…

相手が無線だと
結局
意味くないー？

ねー
いくらこっちが
有線でもさ

たかはし はると (18)
高橋 晴翔

なーに
言ってるの

昔から私は
こんなんだよ

知ってる
けどさあ…

まったく…
どうして
こんな風に
育っちゃったんだ…

はあ…

とにかく…
ずっと負けてるし
いい加減
もう休憩しようぜ

飲み物
取ってくるけど
何がいい？

あつ

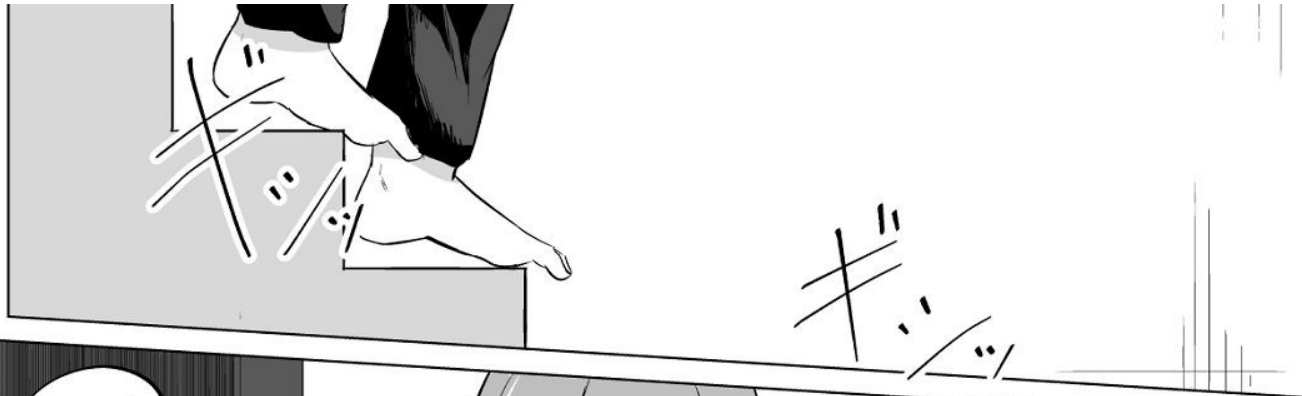
じゃあじゃあ
コーラとポテチと…
あとアイスクリーム！

なあ
遠慮って
知ってるか？

だって
食べたいんだもん…

はいはい…

んー…

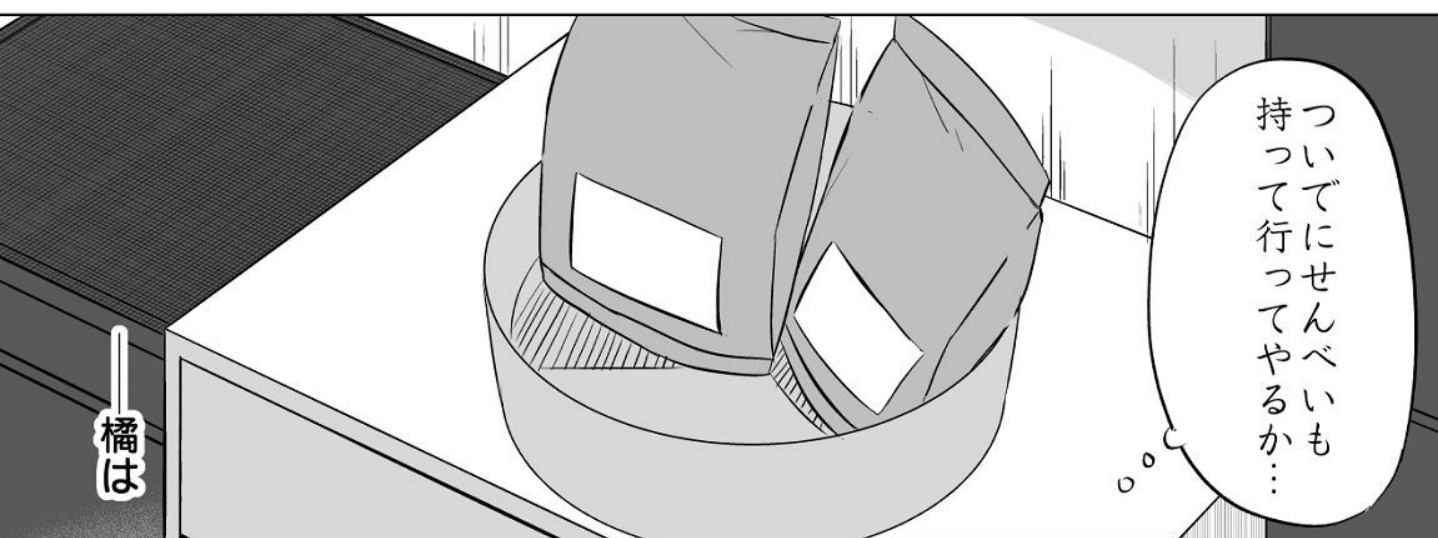


コーラと
ポテチと…

あああと
アイスだっけ

もうなんでも
いいか

アッ



ついでにせんべいも
持って行ってやるか…

橘は



小学生の時は
今よりもっと
日焼けしていたし

おしとやかさ
なんて
欠片もなかった



世間一般では
可愛いとかなんだ
言われているが

正直みんな
あいつのことを
知らなさすぎると
思う



下手な
男友達よりも
男っぽくて

そのうえ
わがままで
子供っぽい



夏のSUPER LIVE!
三時間スペシャル

多人数のあのグループ!
その世界について
知りしちゃうぞ!

カメラの前では
まだ上手く
取り繕っているが

正直いつ
本性が
バレるかは
ヒヤヒヤだ



おかしー
見て見ろー
いはい
つかまえてっけー!!

小2の頃には
虫かごいっぱい
セミを捕まえてきて

周りの大人を
阿鼻叫喚の海に
させたこともある



私
アイドル
やるから

はっ!?

だからこそ
いきなり
アイドルを
やると
聞いたときは

わけ
理由が分からず
困ったんだけど...



こんなもんで
いいか...



お互いの
距離間は
一定で

休みが合えば
ゲームをして

今でも
その境界線が
破られることはない

誘われたら
俺もライブに
行ったりする

ただ
それだけの
関係

けれどその
つかず離れずの
距離感が
心地良い

それでも

若干元気が
なさそうで

最近

多少
心配では
あるが…



…お
お



ぼん
…ゲ
ーム



…夕飯
までな

…ありが
と



しおらしく
なってる時は
だいたい
なにかしら
悩んでいるとき
であって

橘は感情が
顔に出やすい

アッ

機嫌の悪い時は
饒舌になるのに

悩みがあると
口数が
少なくなる

分かりやすい
奴だなあ
とは思う

俺に
できることは
たいして
ないけれど

話を
聞くだけなら
自分でも
できる

なんのゲーム？

いつものでいい

負けたら
怒るじゃん…

怒らないもん

それに私
負けないから

どこから
そんな謎の
自信が…

いつも通りの
場所に座って

うだうだ
中身の無い
会話を繰り返す

相変わらず
ゲームは
負け越したまま

だから今日はもう
これで終わりかなと
思っていた矢先に

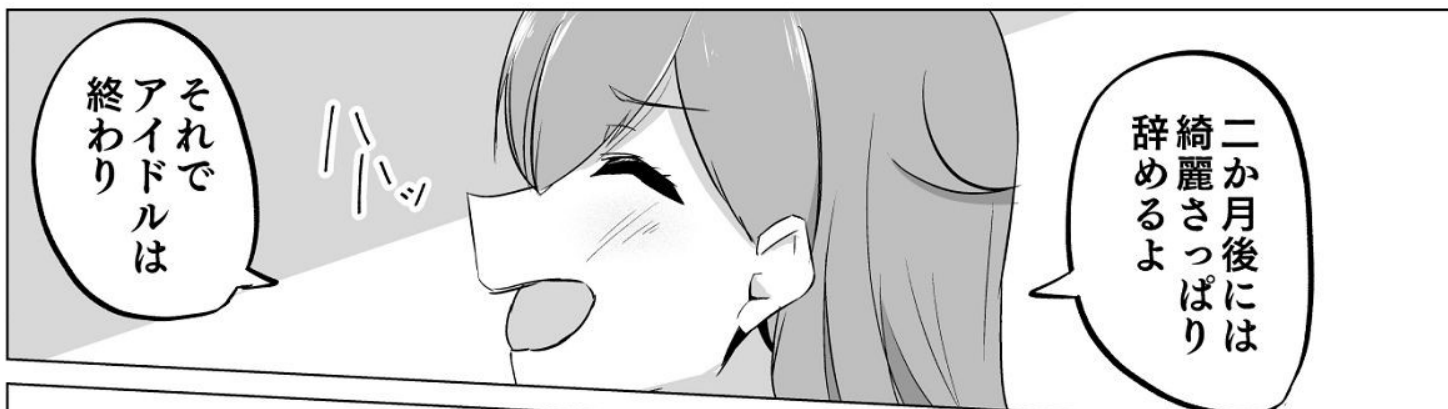
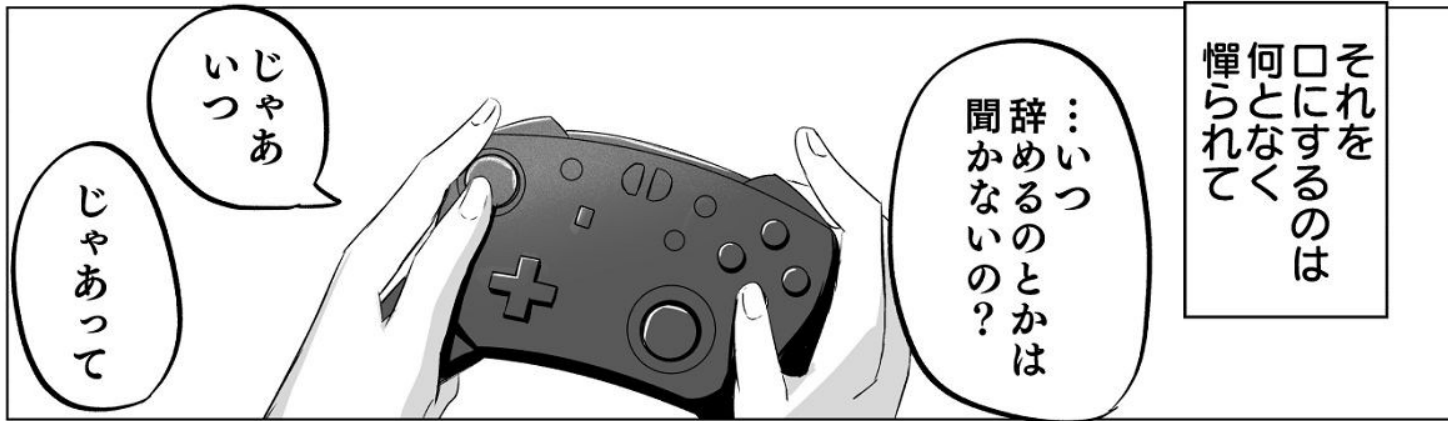
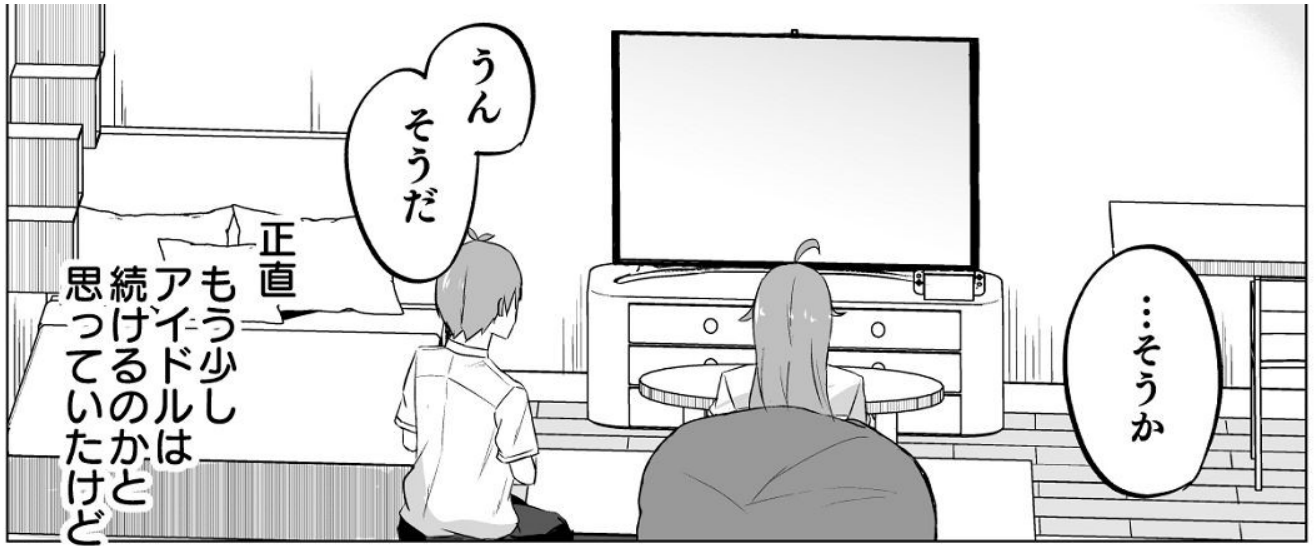
…あっ

そうだ



…私

アイドル
辞めるから



瞬く間に
月日が過ぎて

それからの二か月は
自分でも驚くぐらい
あっという間だった

自分のこと
じゃないのに
そわそわして
落ち着かない

引退を
惜しむ声に

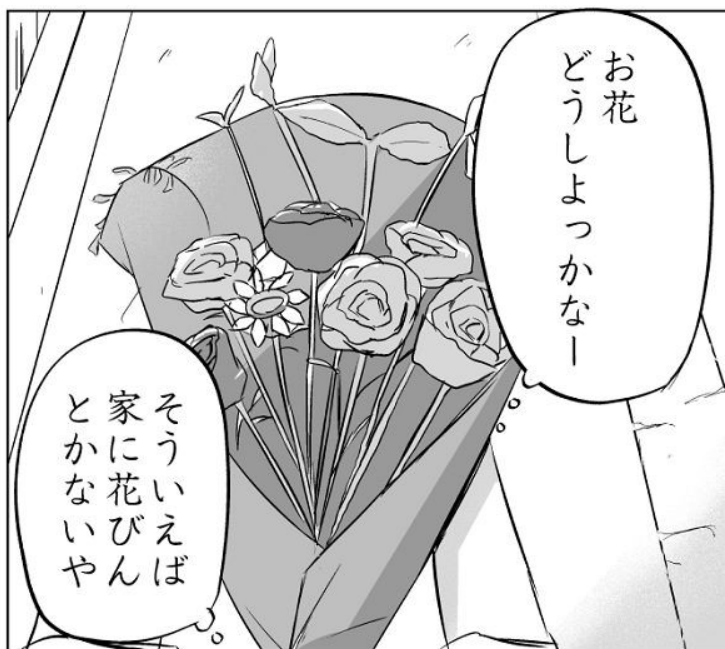
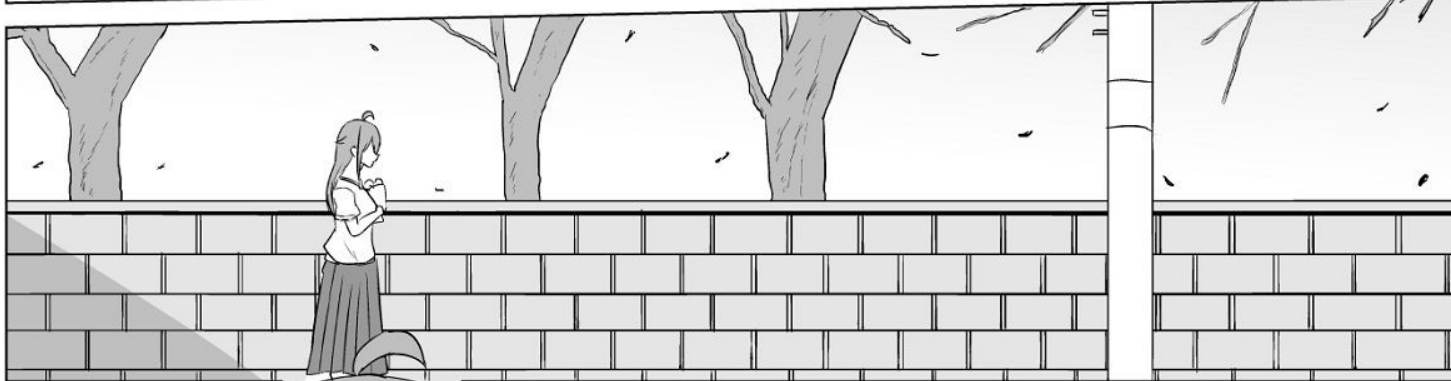
早すぎる
この声

なのに
あいつは

憑き物が
落ちたみたいに
元気になって

最後の最後まで

無事にアイドルをやりきった



久しぶりに
ゲームしよっ

境界線は
変わらない

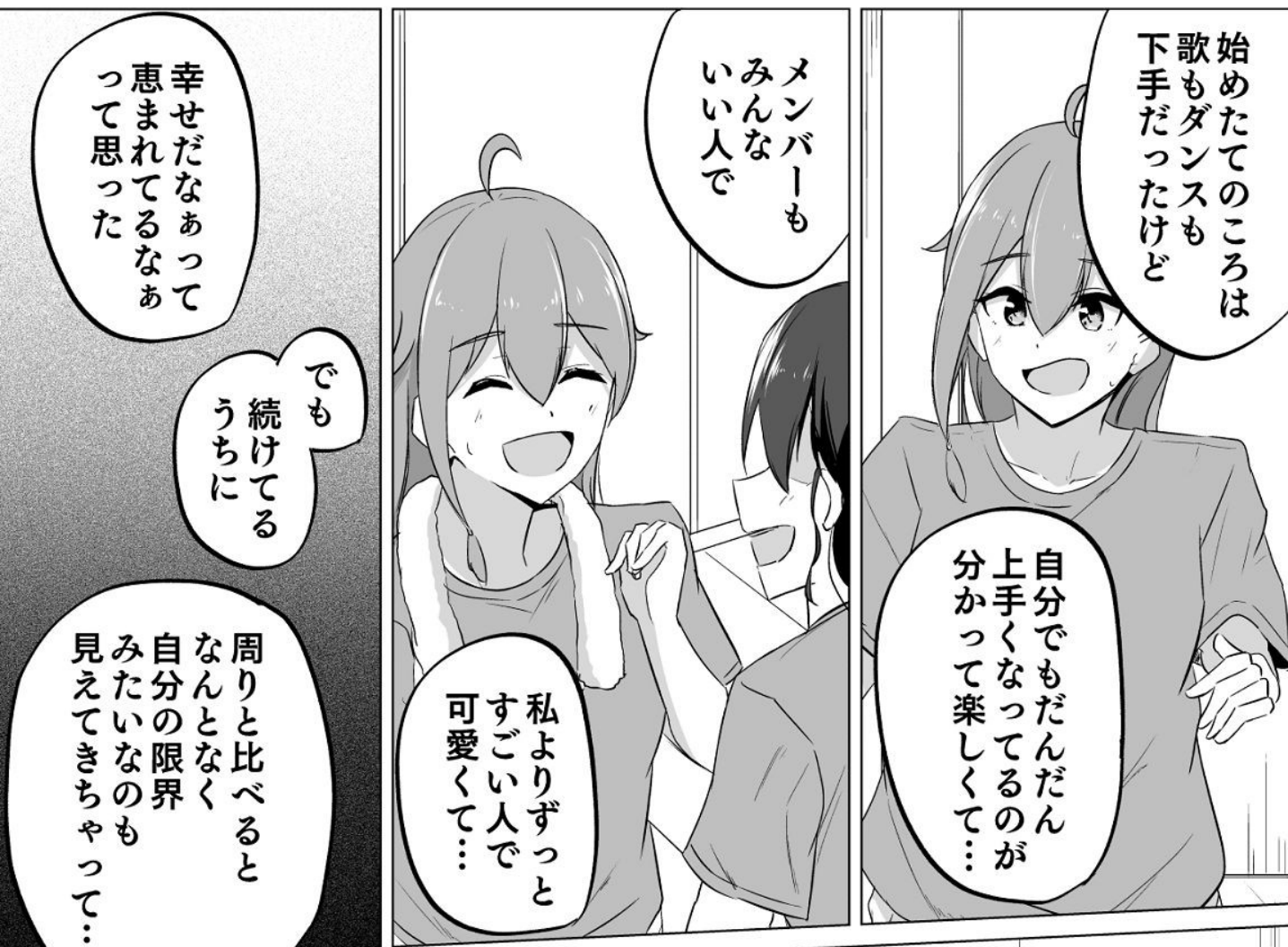
つかず
離れずの
距離感で

お互い
踏み込む
勇気が出ない

…ねっ

はると
晴翔







そんな風に

珍しく
自分のことを
卑下して
笑うから



それに
いっぱい
可愛い子も
出てくるし
今が辞め時
かなあーって



どうやら私は
そんなに可愛い方じゃ
なかったみたいだからさ

…なんでだよ



橘が一番
可愛いだろ



もちろん
ステージの上
でもいつも

怒ってる
ときも
笑ってる
ときも

それこそ
昔から

…っ！



…晴翔は
本当に

…っ！



私のことが
一番可愛いって
思う？

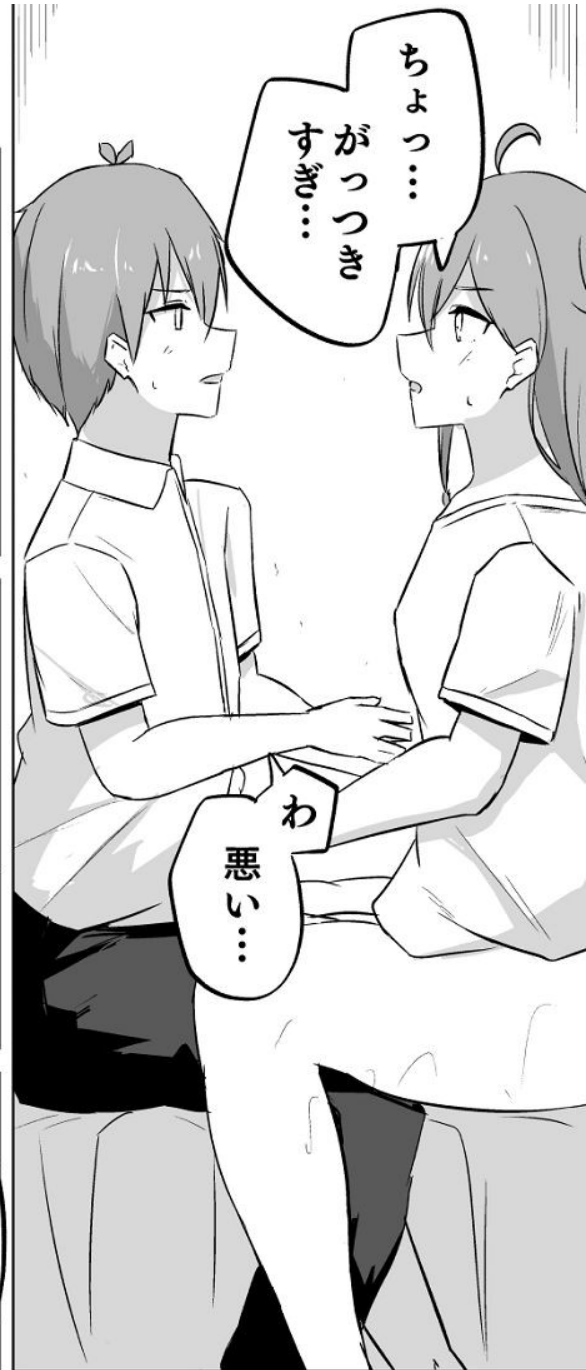
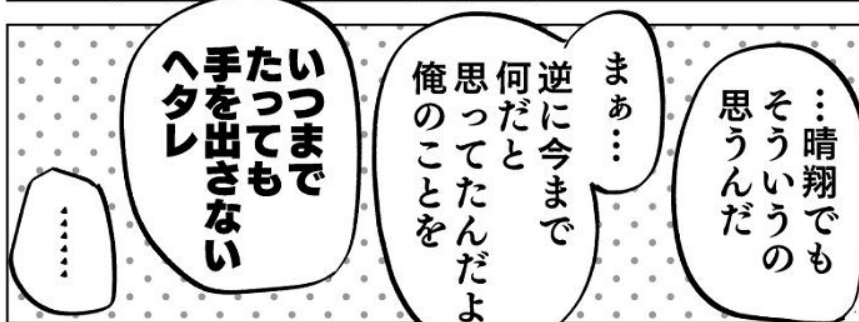


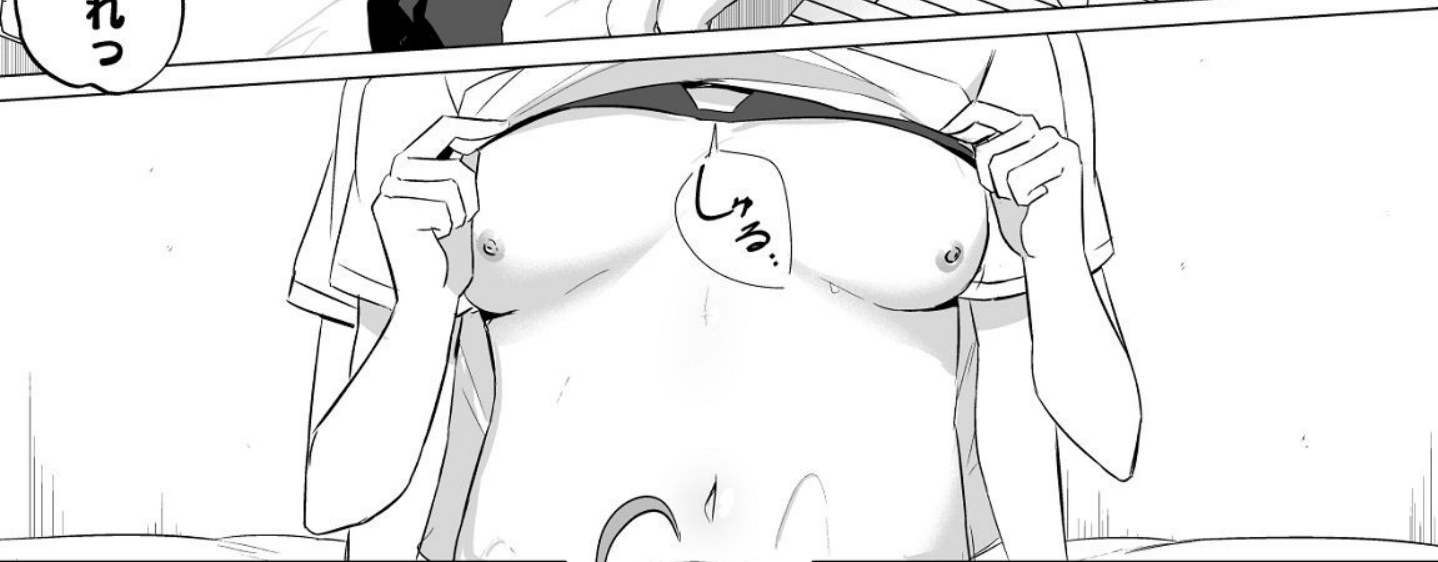
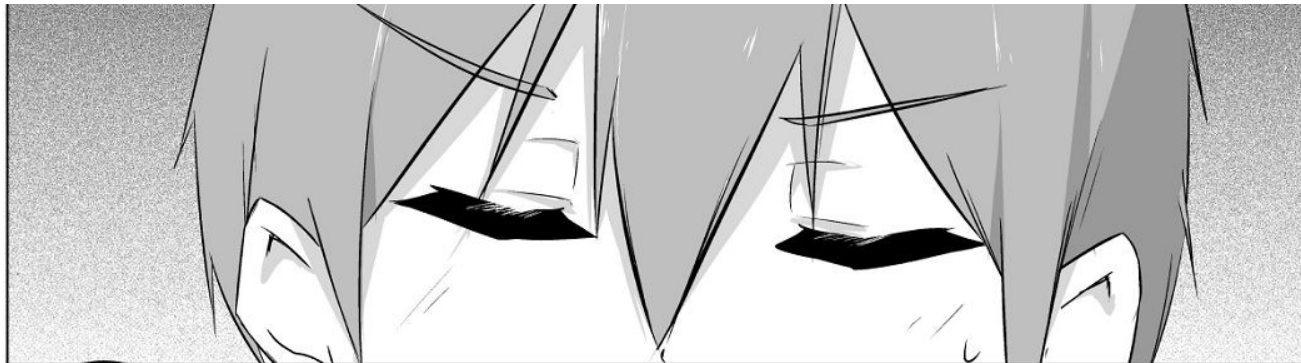
その日

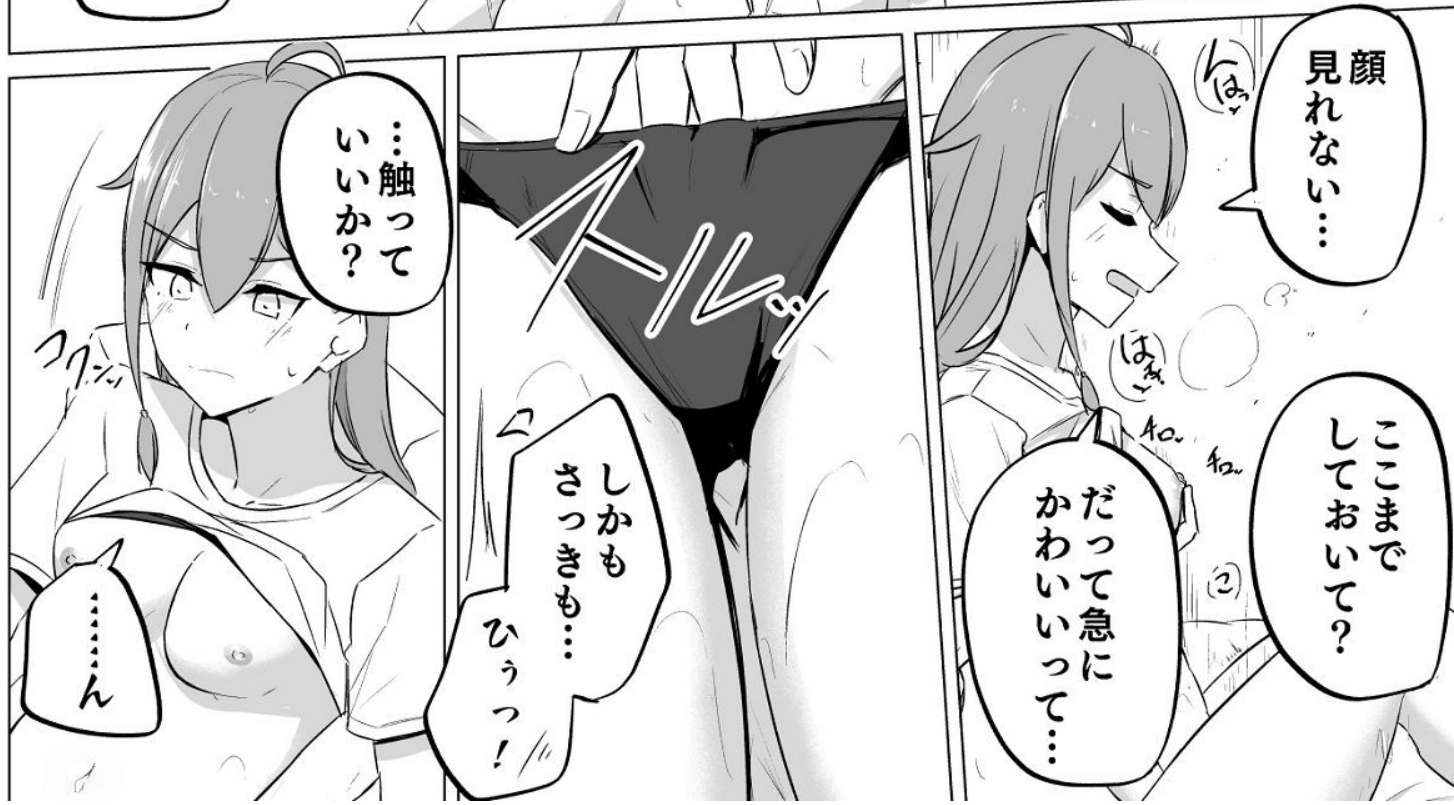
無意識に
引いていた
お互いの
境界線が

フキンッ

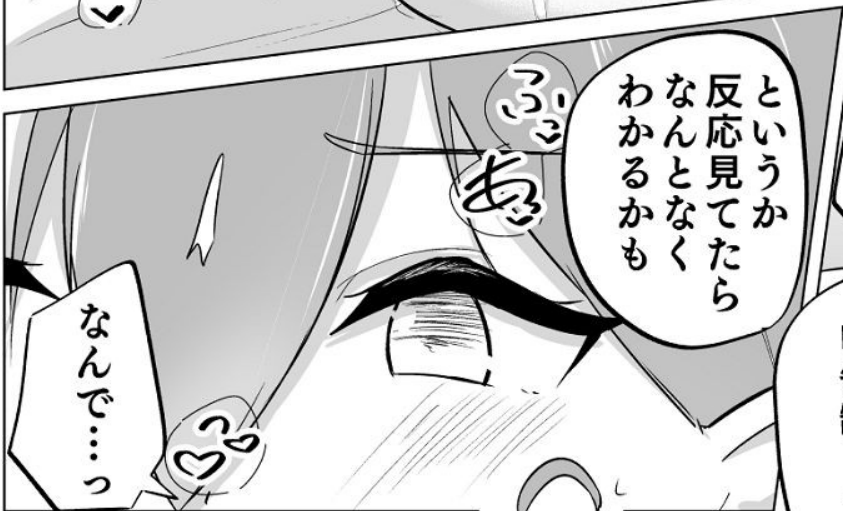
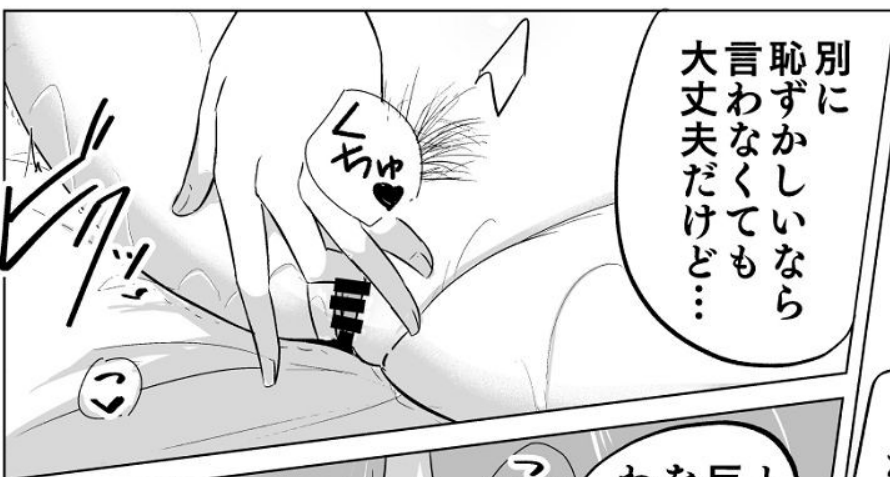




















…俺ってば
好かれてたのか？

感想
それ！？

…いや
てっきり
体の良い
雑用かと…

あー
もうっ！

普通は
好きでもない
人の家でゲーム
なんてしないから！

…それで
晴翔は？

まさか



後悔しても
知らない
からな…

体力ない
くせに…♡

ここまで
しておいて
止めちゃうの？





入ったけど…
大丈夫か？

うん…っ

だいっ
じょうぶ…っ



痛いかなって
思ってたけど
けっこう平気…

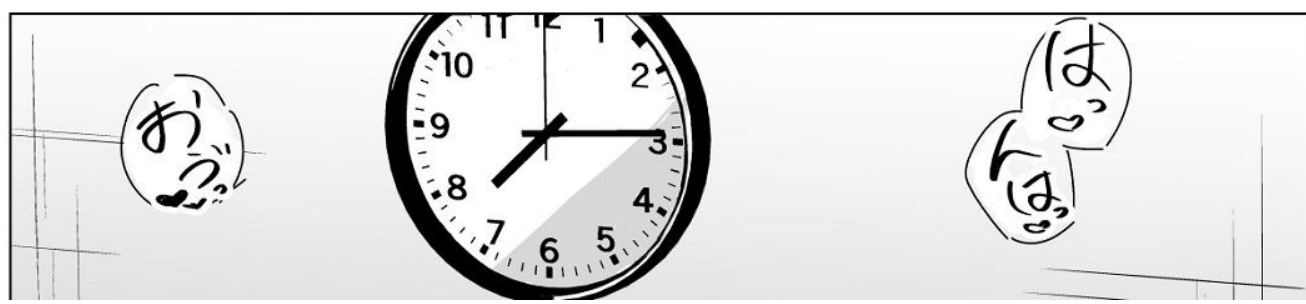
すきに
動いて
いいから…っ

遠慮なくっ

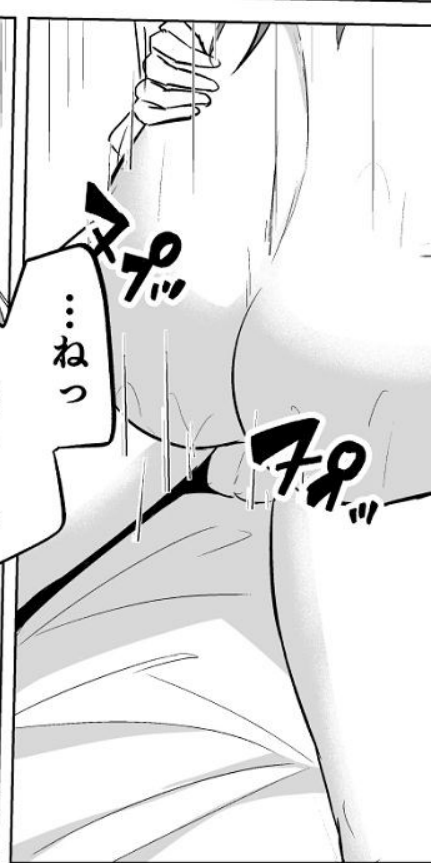
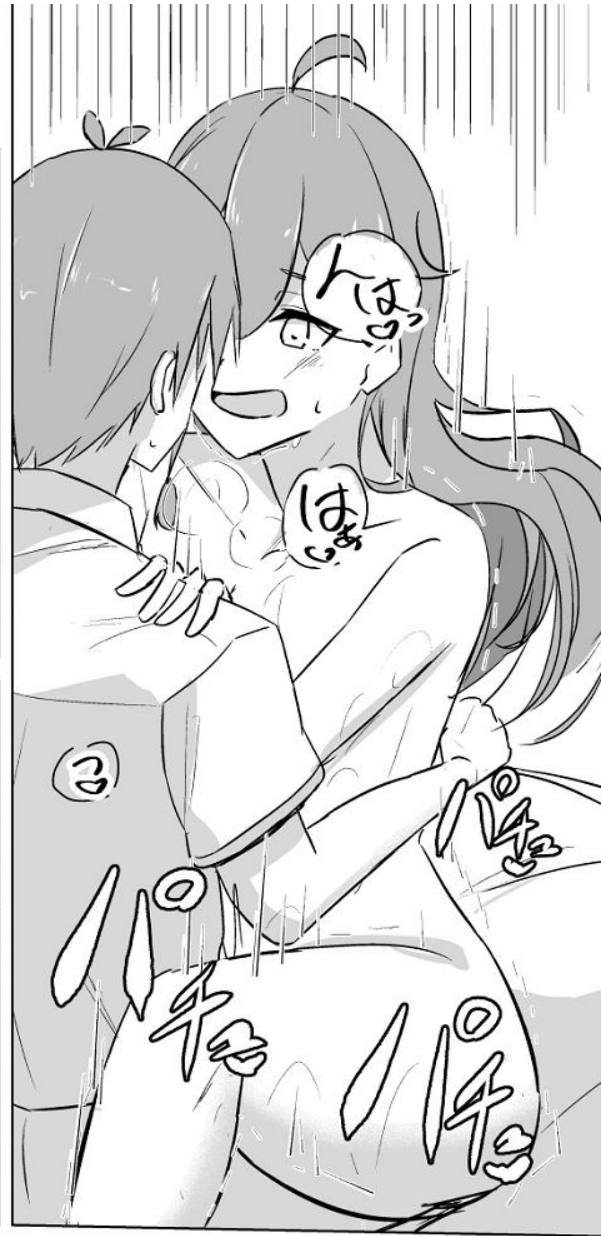
じゃあ…

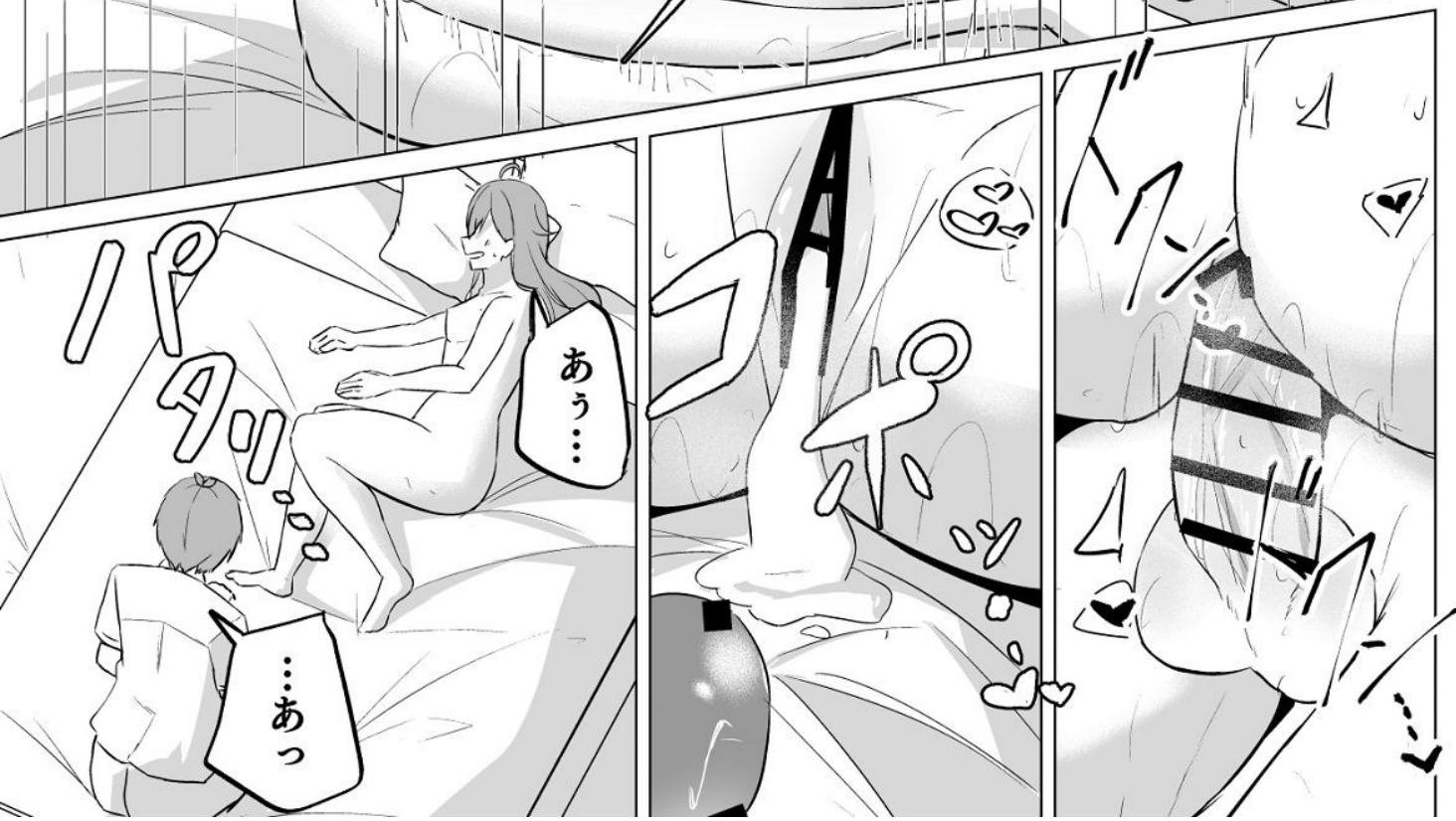
んひっ

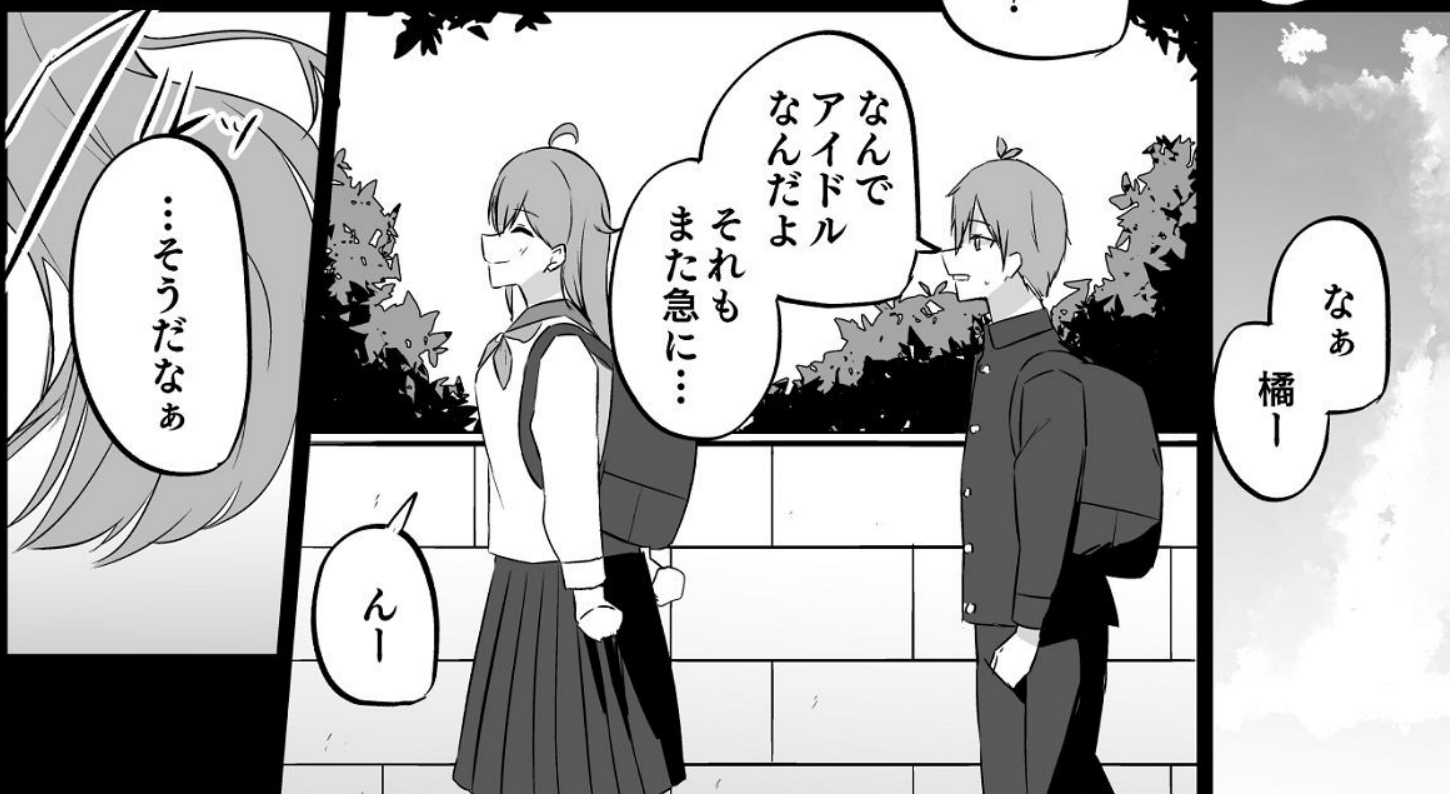
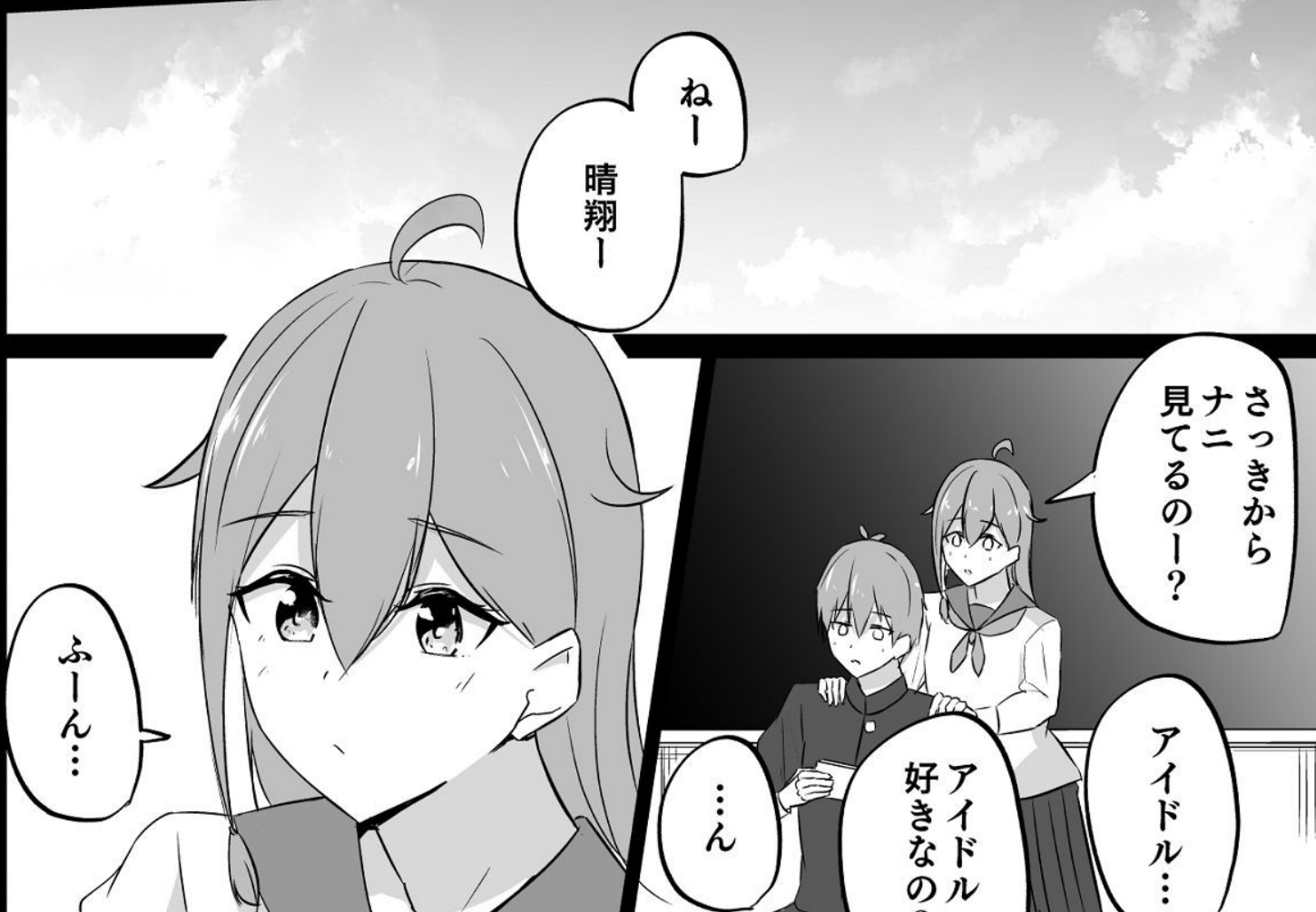














・奥付

発行日：2023.08.10

発行者：たびたび

サークル：はすこや

pixivID：tapitapi_8543

Twitter：@tapitapi_8543

mail：tapitapi8543@gmail.com

※無断転載・複製禁止

